

PEACE GOURD



9条の会・養老
会報、第10号
2017年12月10日
(部内資料)

”ピース・ガード” 「平和の瓢箪」

憲法9条を壊していく、これでいいのだろうか

トランプ大統領の訪日に思う 世話人 堀江 法夫

10月22日の衆議院選挙は結果として現安倍政権の圧勝で終わりました。そもそも、選挙制度が小選挙区制であるため、党派別の国会議員数と国民の総意にはかなりの隔りがあります。いよいよ与党はこの勢いで憲法改正に走ろうともくろんでいます。

トランプ大統領はアジアで最初に日本を訪れましたが、終わってみればとつもない高額の兵器購入を約束させられた印象が強いのではないのでしょうか。重量感のある中国に対し、ゴルフをしながらアメリカにすり寄っている日本の軽さが目立ちました。日本の独自性をアピールできないものかと、もどかしさを感じました。現在の日本はアメリカ一辺倒で極めて危険であると思います。北朝鮮や中国さらにロシアの最前線に日本が配置されている構図です。日本が兵器を購入するのはアメリカにとって、軍事的にも経済的にも最高の選択です。そのためにトランプ大統領が来たのです。それはそのまま日本にとっては最悪の選択に他ならないのです。

選挙に大勝しこのままいくと憲法9条を改正し、正式に兵を持つようになってしまいます。やがて入隊した者は大学奨学金返済免除の特典が付くでしょう。大学を出ても正社員になれない今の時代です。どうしてあんな無謀な戦争をしたのかと私たちが父親に問うたように、10年か20年が過ぎ、大きな戦争が終わった2050年ごろ、孫たちは問いかけるでしょう。2018年ごろの大人たちはなぜ叫ばなかったのかと。



1943年10月 出陣学徒の壮行会（神宮外苑）

借金しまくって贅沢し、その付けを孫に払わす私たち。始末ができない原発をつくりまくって、核のゴミを孫たちに押し付ける私たち。戦争をせずに生きてきたのに、孫たちには戦争できるように準備していく私たち。

法律は国民が守るものです。それに対し憲法は国や権力者が守る義務を負うものです。だから権力者は常に権力を維持させるために憲法の縛りを弱くし、反対に共謀罪のような法律で国民を縛ろうとするのです。絶えず目を覚まして見張っていることが大切です。国民主義の民主主義は私たち国民の不断の努力が必要なのです。

私たちの先人の無念の死を通して生まれた「憲法9条」を壊していく私たち。これでいいのだろうか。憲法9条は日本だけではなく世界の宝です。大切にしようではありませんか。



♪♪♪♪ 戦後は続くよ どこまでも ♪♪♪♪

関ヶ原、玉の火薬庫跡を見学して

2017年11月

藤田俊夫

今から二十五年位前、この場所にあったスケート場へ、子供たちを連れて来た事がありました。まさか昔この地に軍事機密の、東洋一の火薬庫があったとはまったく知りませんでしたし、こんな危険な所が近くにあったことにも驚きました。歩きながら資料を読み、説明も受けましたが、戦争ほど怖いものはないと、つくづく感じました。



宮門の門柱跡

私事ですが、私の叔父二人は先の大戦で戦死しており、それは終戦後シベリア抑留され、酷寒の地で亡くなったと聞いています。また中日新聞に連載されていた「子供たちよ！きみに伝える私の戦争」という体験談の本を読みましたが、その悲惨さに、こんな愚かな事は二度と繰り返してはいけません。今回の見学も含め戦争に関する事を見聞きするたびに強く感じます。



2017年11月9日 地下式火薬庫入口前、解説の大岡先生（中央）を囲んで

11月9日、当日の概況

当初予定していた10月29日はあいにくの雨天で、平日木曜日ではありましたが9日に延期させていただきました。当初より参加予定をされていた方々のみへの延期連絡となったことをご了解ください。

当日は秋晴れの好天に恵まれ、会員以外の方4名を含む計16名の参加で、紅葉の始まりかけた山々を眺めながらの見学となりました。解説をお願いした大岡先生（橋爪）はこの玉地区のご出身で、八十歳を超えたご高齢ですがしっかりとした足取りで、要所要所の説明をしていただきました。
岡山（世話人）



今年七月に、「この火薬庫跡の詳しい解説冊子『平柳の願い』」が発行されました。
発行：玉地区歴史委員会
問合せ先：関ヶ原観光協会
TEL:0654-73-1500

「安倍 9 条改憲 NO 」 3000 万人署名を勧めましょう！

世話人 中野一美

去る11月18日に「九条の会岐阜県連絡会」が開かれ、私も参加してきました。

総選挙後の新しい情勢の下、県下の約20の九条の会から30名が参加し、3000万人署名と各会の現状や活動などを討議しました。

「岐阜九条の会」が中心メンバーの11月3日の「岐阜平和の集い」には、若いお母さんたちをはじめ800名の人が参加しました。名鉄岐阜駅前の宣伝は184回、「サロン9条」は300回を越えました。関では学習後、スタンディング宣伝が118回、署名は1万6000名を目標に動き出しています。

下呂も19日行動とスタンディングを続けています。高山では九条の会結成13周年記念として12月2日に講演会を予定、そこにむけてあらかじめ配った署名用紙をいっぱいにして集まろうと呼びかけたり、又新聞に意見広告を出すためのカンパも募集中です。

有権者の過半数を目指す3000万人署名、目標は高いが県下近隣の九条の会とも協力しながら進めましょう。

今年4月のNHKの世論調査では「9条が日本の平和に役立っているか」との質問に82%の人が「役に立っている」と答えています。世論の大勢は私たちの見方です。



署名用紙を前回の会報9号に同封したところ、署名をされた署名用紙が会員さんから送られてきました。

今回の10号にも署名用紙を同封しますので、署名欄が埋まったら世話人までご一報ください。受け取りに伺います。宜しくお願いします。

世話人一同



会報 9 号に掲載された、会員さんの体験記が 11月23日付、中日新聞に掲載されました。

悲惨な戦地 父を変えた

中野登美子 主婦
(岐阜県養老町) 69歳

私の父は満州事変と太平洋戦争といふ二つの戦争に駆り出されました。出征前は板前をしていたそうで、酒は飲めない人だったといえます。
終戦後に復員して私と弟が生まれました。とても憂鬱しかつた父だと記憶していますが、戦地から戻った父は酒を浴びるように飲んでいたので、板前の仕事もなくなり、父は酒を飲んだら、父を思いながら、私は不安でいて得た金のはほとんどは酒

たにになり、母が内職をして食いつなぐ日々だったといえます。父は酒を飲んで錢湯に行き、脳内出血で倒れ、翌日亡くなりました。このため母はいっそう働かなければなりません。戦争が父を変えてしまっただけでありません。殺し合つて多くの死体を目にし、人格が壊れてしまったのではないのでしょうか。今後、憲法九条を変えることで再び国民の生活がおびやかされるのではないかと、父を思いながら、私は不安でいて得た金のはほとんどは酒

◇今後の活動予定と各団体のイベント予定◇

- ★12月23日(土)午前10時から、映画「標的の島」上映会
場所：スイトピアセンターかがやき活動室3-1 →チラシ
- ★2018年1月29日(月)午後1時半より大垣警察市民監視事件第5回
口頭弁論、場所：岐阜地裁(301号法廷)
- ★2018年2月3日(土)午前11時より「9条の会・養老」第2回総会
場所：ふれあいセンター(柏尾、旧養老南小跡) →チラシ
総会后、昼食をかねて懇親会を開催します。
懇親会参加ご希望の方は世話人まで連絡願います。参加費¥1,500



晩秋らしい一日でした
スケートリンク跡地
周囲のコースが残って
います

編集後記

「ヨーロ」と「養老」

養老町役場肝いりの「養老改元1300年祭」もいよいよ佳境に入り、12月23日をもって終了予定です。一般には1300年前、元正天皇が「養老」の孝子伝説に感銘を受け、元号を改めたとの説明がなされていますが、少しおかしいですね。当時の庶民の間では文字は使われてなかったはず。「ヨーロ」という呼称で養老公園の辺りを呼んでいたのは確からしいそうです。

ということは「ヨーロ」という呼び名に、当時の大和王権が「老いを養う」の字を充てて、天皇の徳の高さを知らしめようとした、一種の示威行為と理解するのが自然だと思えます。最初に「養老」の漢字地名があったかのような誤解を招きかねません。

郷土史を掲げないまま外注依存のイベントの乱発になってはいないか、「祭りの後」が心配です。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

会報「PEACE GOURD」では会員さんの体験談や手記を募集しています。

文章が苦手な方には聞き取り文字起こしでも対応します。世話人までご一報下さい。

問山 尚義(世話人)

11/9火薬庫跡見学ツアーより



関ヶ原藩跡附近
地下式火薬庫内部
公開中です



スケート場跡
地下式火薬庫内部より

連絡先

「9条の会・養老」世話人
090-9183-0444 中野一美(代表)
090-9894-0444 佐竹 哲
090-2348-0719 問山尚義
090-4857-1385 堀江法夫
fax(問山)
0584-71-8746
E-mail(問山)
toiama@ininus.ocn.ne.jp